

■ポピュラー・ジャズピアノ科 講師資格認定オーディション【実技課題】《2019年4月～2020年3月》

掲載の指定課題曲の該当期間は、2019年4月～2020年3月です。

指定課題曲の選択ミスなどは「不合格」となりますので、お間違いのないようご確認の上、受験に臨んでください。

《講師資格認定オーディション【実技】使用機種》

ローランド・デジタルピアノ（HPi/HP/LX/KRシリーズなど）※使用楽器は会場によって異なります。あらかじめ実施会場にご確認ください。

2018年4月以降実施分より、内容が一部変更となりましたのでご注意ください。

■実技課題

- ①【課題曲A】Advanced- I : "4曲から当日2曲指定"から"2曲より当日1曲指定"に変更しています。
- ②【課題曲A】Advanced- II : メロディー譜5曲（8小節）から2曲を選択し、当日1曲演奏に変更しています。
- ③【課題曲B】ミュージックデータとのアンサンブルに変更しています。
Advanced- I : 課題曲2曲より当日1曲指定 Advanced- II : 課題曲4曲より当日2曲指定

■筆記課題

- ①Basic- II、Advanced- I、Advanced- IIの提出課題《ミュージックデータ作成》はございません。

【実技課題】

課題/ランク	Basic- I	Basic- II	Advanced- I	Advanced- II
課題曲 演奏 (注1) (注2)	ピアノパフォーマンス① 『フライ・ミー・トゥー・ザ・ムーン』 ジュニア・ピアノパフォーマンス③ 『君をのせて』 ●上記の課題曲を、自己のアレンジで演奏（アレンジは、教材の演奏例などにかかわらず自由に行なってかまいません） ●演奏時間：3分程度 上記2曲より当日 1曲指定 ピアノソロ演奏	ピアノパフォーマンス② 『いつか王子様が』 ジュニア・ピアノパフォーマンス⑤ 『虹のかなたに』 ●上記の課題曲を、自己のアレンジで演奏（アレンジは、教材の演奏例などにかかわらず自由に行なってかまいません） ●演奏時間：3分程度 上記2曲より当日 1曲指定 ピアノソロ演奏	ピアノパフォーマンス③ 『星に願いを』 『時のたつまま』 ●上記の課題曲を、自己のアレンジで演奏（アレンジは、教材の演奏例などにかかわらず自由に行なってかまいません） ●演奏時間：3分程度 上記2曲より当日 1曲指定 ピアノソロ演奏	メロディー譜（8小節） 課題曲 5曲（8小節） ●課題の8小節のメロディー譜を発展させ、1つのピアノ曲にしてソロ演奏 ●演奏時間：3分程度 ●作成した曲のコード付メロディー譜を当日提出（譜面は返却いたしません） 課題の5曲より2曲を選択、当日 1曲指定 ピアノソロ演奏
	—	—	ピアノパフォーマンス③ ①『波』 ②『黒いオルフェ』 ★認定オーディション専用ミュージックデータ（無償）（注3） ●上記の課題曲を、ミュージックデータにあわせて自己のアレンジでアンサンブル演奏（アレンジは、教材の演奏例などにかかわらず自由に行なってかまいません） ●ミュージックデータの改変は不可、テンポ変更は可 上記2曲より当日 1曲指定	ピアノパフォーマンス④《改訂版》 『練習曲2』『練習曲6』 『練習曲11』『練習曲12』 教材対応ミュージックデータ アルバム番号：T41-086 ●上記の課題曲を、ミュージックデータにあわせて自己のアレンジでアンサンブル演奏（アレンジは、教材の演奏例などにかかわらず自由に行なってかまいません） ●演奏時は、データのピアノ・パートを必ずミュートすること ●ミュージックデータの改変は不可、テンポ変更は可 上記4曲より当日 2曲指定
初見演奏 1、2を合わせて3分間 (Advanced-IIは2分間) の予見試奏の後、ソロ・ピアノ演奏	コード付メロディー譜（16小節）の演奏			
	●簡単なヘッド・アレンジを行なって演奏 ●代理コードやテンションの使用は任意 ●調号は、長調・短調とも #、b 1つまで	●簡単なヘッド・アレンジを行なって演奏 ●簡単なフェイクなどを含め2コーラス以上で演奏 ●代理コードやテンションの使用は任意 ●調号は、長調・短調とも #、b 2つまで	●簡単なヘッド・アレンジを行なって演奏 ●4～8小節以内のイントロを付けて演奏 ●フェイクなどを含め2コーラス以上で演奏 ●代理コードやテンションの使用は任意 ●調号は、長調・短調とも #、b 3つまで	●ヘッド・アレンジを行なって演奏 ●4～8小節以内のイントロを付けて演奏 ●フェイクやアドリブを含め3コーラス以上で演奏 ●代理コードやテンションの使用は任意 ●調号は、長調・短調とも #、b 3つまで
	2段譜（16小節）の演奏			
	●調号は、長調・短調とも #、b 1つまで	●調号は、長調・短調とも #、b 2つまで	●調号は、長調・短調とも #、b 3つまで	—

(注1) 課題曲A、B

- 試験会場への楽譜持込は、受験者自筆のコード付きメロディー譜、自筆のアレンジ譜のみ可。教材の場合はコード付きメロディー譜のみ可（2段譜厳禁）

(注2) 課題曲B

- 受験の際に使用するミュージックデータはUSBメモリーで持参してください。会場にはミュージックデータのご用意がありませんので、必ず各自でご持参ください。
- 操作は受験者本人が行なうものとします。ミュージックデータ再生機器の操作ができていない場合や（演奏パートをミュートしていないなど）、持参したミュージックデータが読み込めないなどのトラブルの場合は、減点対象となります。念のため、必ず各自で予備のデータを持参してください。

(注3) Advanced- I 課題曲B

- 認定オーディションでは、必ず「認定オーディション専用ミュージックデータ」を使用してください（要項のページにある専用のミュージックデータをダウンロード（無償）してご使用ください）。「専用ミュージックデータ」はピアノパフォーマンス③の教材対応データとは異なり、ピアノ・パートのない認定オーディション専用のミュージックデータとなっていますのでご注意ください。「専用ミュージックデータ」を使用して演奏できない場合は審査対象外となります。

■ポピュラー・ジャズピアノ科 講師資格認定オーディション【筆記課題】《2019年4月～2020年3月》

掲載の課題の該当期間は、2019年4月～2020年3月です。

※2018年4月以降実施分よりBasic- II、Advanced- I、Advanced- IIの提出課題《ミュージックデータ作成》はございません。

【筆記課題】

課題/ランク	Basic- I	Basic- II	Advanced- I	Advanced- II
聴音	—	(30分) アンサンブル・スタイルのミュージックデータ1曲中、次の3点を聴音 ●リズム：4小節のリズム・パート（3択式） ●メロディー：8小節 ●コード：コードネーム記入	(30分) アンサンブル・スタイルのミュージックデータ1曲中、次の3点を聴音 ●リズム：2小節のリズム・パートを記譜 ●メロディー：8～10小節 ●コード：コードネーム記入	—
理論	(60分) ●コード判別、音程判別、調号、音階 ●コードの構成音 ●ダイアトニック・コードの度数・機能（メジャー・キー） ●ケーデンス（終止形） ほか	(60分) ●コード判別、音程判別、調号、音階 ●ドミナント・モーション ●トウー・ファイブ ●ダイアトニック・コードの度数・機能（メジャー・キー/マイナー・キー） ●チャーチ・モード、セカンダリー・ドミナント ほか	(90分) ●コード判別 ●コードの度数と機能（ノン・ダイアトニック・コードを含む） ●ダイアトニック・コードのアベイラブル・ノート・スケールとテンション（メジャー・キー） ●ボイスニング ほか	(90分) ●テンションを含むコード判別 ●テンションを含むコードの構成音 ●コードの度数と機能 ●ノンダイアトニック・コードのアベイラブル・ノート・スケール ●リハーモナイズ ●テンションを含むボイスニング
《提出課題》 小論文 (注4)	『コードによるレッスンは、音楽的にどのような効果が期待できるか』をテーマに、800字程度の論文を事前に作成し、当日提出。	『ポピュラーピアノ初心者のレッスンで、電子楽器がどのように活用できるか』をテーマに、800字程度の論文を事前に作成し、当日提出。	『コード付きメロディー 譜による演奏のために、電子楽器がレッスン上どのように効果的に活用できるか』をテーマに、800字程度の論文を事前に作成し、当日提出。	『ベーシックコースを修了し、アドバンスコースに進んだ生徒さんに対して、あなたが最も教えたいポイントは何か』をテーマに、800字程度の論文を事前に作成し、当日提出。

《注意事項》

(注4) 提出課題「小論文」は事前に作成したものを受付時に提出してください。提出がない場合は、提出課題の採点は行ないません。